

## 税務への取り組み姿勢

LIXIL は、税務に対する整合的、且つ主体的な姿勢が、企業の持続可能性にかかる戦略において必要不可欠なものの一つと考えています。その観点から税務については、以下の姿勢で取り組んでいます。

### コンプライアンス

LIXIL は、ビジネスを行う国の関連する全ての法令や規則に従い適切に納税を行います。インテグリティはLIXIL VALUE の重要な構成要素の一つです。

### モニタリング

LIXIL は、コンプライアンスを含む税務に関するリスクを、外部の専門家を活用したグループ内移転価格の定期的レビュー等の枠組みを通じて、適切にモニタリングしています。

### 事業合理性

LIXIL は、利得は、独立企業原則に基づく国内・国際ルール及び基準(OECD 移転価格ガイドラインを含む)に従って、経済価値が創造された国に帰属されなければならないことを認識しています。

LIXIL は、事業合理性や実態を伴わない人為的なストラクチャリングにより、税負担を減らすことは企図しません。

### 税務当局との関係

LIXIL は、税務当局に対して、関連する事実と文書を開示し、オープン且つ建設的な対話を図ります。

### 透明性

LIXIL は、法人税に係る情報開示を、関連法規や開示基準、並びにJGAAP やIFRSといった会計原則に基づいて行います。